

木森を守る

森づくりや森の手入れで森林を保全する

私たちが色々と森林を活用できるのも、豊かな森があつてのことです。この豊かな森林を守り、次の世代にも引き継いでいくための活動を展開しています。



つるおか広葉樹の森再生事業

熊野長峰で子どもたちがドングリを拾って植えています。地元の方々にも植えた木の下刈りをしていただいております、これをきっかけに昔の作業道を復元する取り組みも始まっています。



庄内海岸林の保全

庄内平野を海風から守る庄内海岸林では、松枯れやニセアカシアの繁茂で砂防機能が失われつつあります。そこで地元自治体、国、県、ボランティアが力を合わせ保全活動を行っています。



魚の森づくり

森と海は深い関係がありますが、最近磯枯れなどで水産資源が枯渇してきています。地元漁業者、漁協女性部、加茂水産高校、スポーツ少年団等では、魚の森づくりにより漁業環境の整備をしています。



JTの森づくりボランティア

日本たばこ産業(株)では下川地区の砂防林において、地域と共同で植栽や保育などの森林整備に取り組んでいます。



ミヨウガの栽培

スギ間伐林の林床を活用してミヨウガを栽培しています。